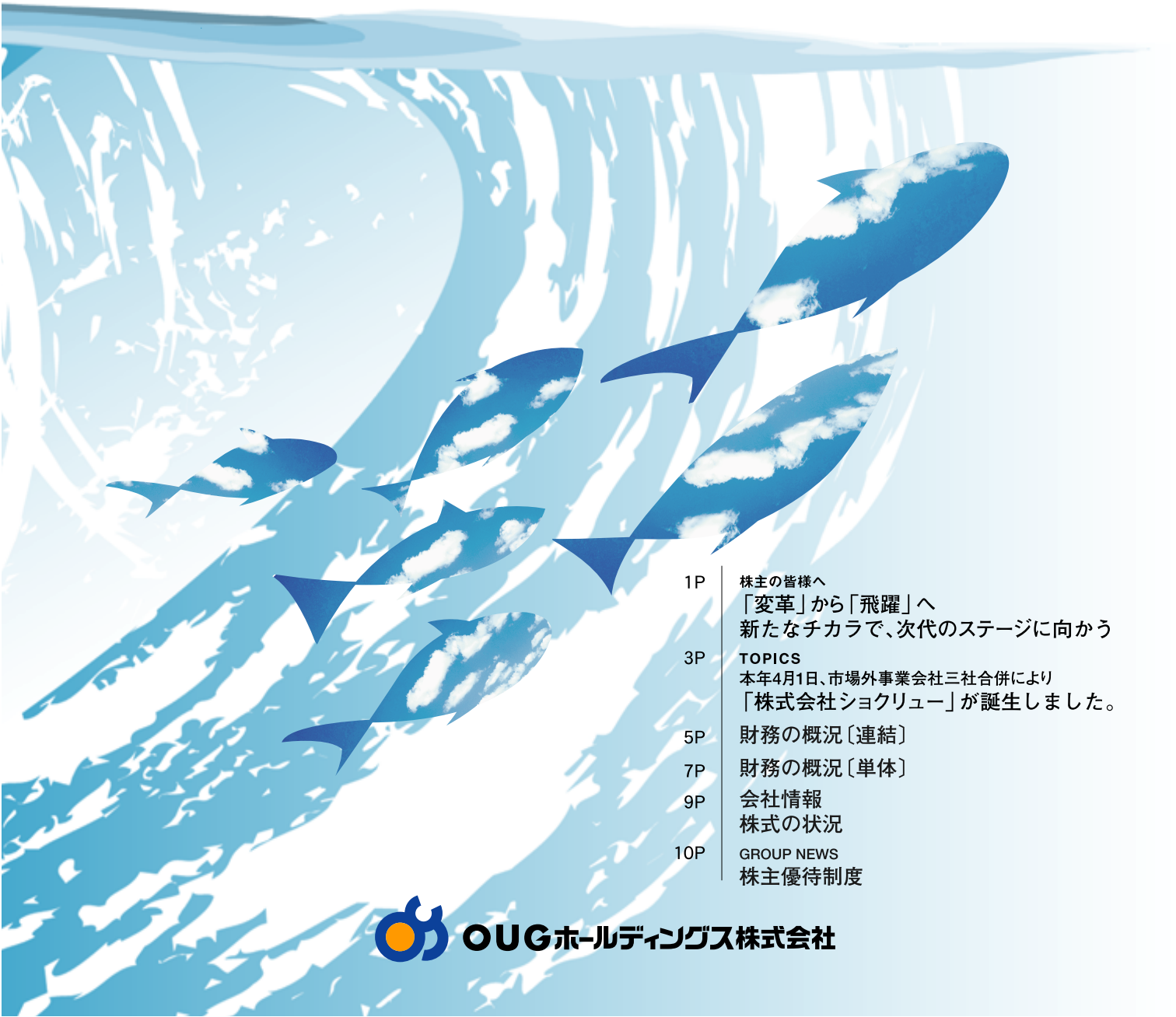


第62期

報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

- 
- 1P 株主の皆様へ
「変革」から「飛躍」へ
新たなチカラで、次代のステージに向かう
- 3P TOPICS
本年4月1日、市場外事業会社三社合併により
「株式会社シヨクリュー」が誕生しました。
- 5P 財務の概況〔連結〕
- 7P 財務の概況〔単体〕
- 9P 会社情報
株式の状況
- 10P GROUP NEWS
株主優待制度



OUGホールディングス株式会社



取締役社長

溝上 涼二

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第62期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の事業および財務の概況のご報告を申し上げます。

平成20年6月

事業の経過および成果

当期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や雇用情勢の改善が進み、景気は緩やかな回復基調を維持するかに見受けられましたが、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の不安定化、株価下落、円高基調、原油価格の高騰などの影響により個人消費は停滞したまま景気の先行き不透明感が強まる状況となりました。

水産物流通業界におきましても、個人消費が伸び悩むなか、海外市場での世界的な水産物需要の高まりによる買付け競争や、国内での販売競争が激化するなど、業界をとりまく環境は依然として厳しい状況でありました。

このような環境下にあって、当社グループは、全体最適のグループ経営のもと、強固な連携により、顧客起点の発想を重視した積極的な事業活動を展開してまいりました。

また、当社グループは、「第1期OUG中期経営計画」にそって、水産物が卸売市場を経由する「荷受事業」と卸売市場を経由しない「市場外事業」をコア事業と位置づけ、両事業の組織再編を実施し、これらのコア事業に、加工事業、養殖事業、物流事業、保険・リース事業を加え、シナジー効果を発揮すべく、経営基盤の構築を推進してまいりました。

具体的には、平成19年10月1日に当社グループの荷受事業会社であります大阪魚市場株式会社、和歌山魚類株式会社、滋賀県魚市場株式会社の三社が、大阪魚市場株式会社を存続会社として合併し、商号を「株式会社うおいち」と変更いたしました。

「変革」から「飛躍」へ 新たなチカラで、次代のステージに向かう

また、市場外事業会社であります大栄太源株式会社、株式会社スイチョク、やまは食品株式会社の三社が、平成20年4月1日を期日として、大栄太源株式会社を存続会社として合併し、商号を「株式会社ショクリュー」へと変更いたしました。

業績につきましては、当連結会計年度の売上高は3,693億32百万円(前年同期比98.0%)と減収となりました。事業部門別では、卸売市場における水産物卸売部門は2,256億3百万円(前年同期比97.8%)、卸売市場以外での水産物卸売部門は1,381億27百万円(前年同期比97.7%)、その他56億1百万円(前年同期比116.7%)となりました。

売上総利益は、仕入価格の上昇や販売競争の激化などにより248億56百万円(前年同期比96.4%)となり、営業利益は販売コストの増大などにより11億98百万円(前年同期比45.4%)となり、経常利益は16億33百万円(前年同期比62.3%)となりました。特別損益項目では、特別利益として投資有価証券売却益1億円を計上いたしました。特別損失としては、組織再編に伴う営業拠点の統廃合等により発生した経営統合関連費用3億55百万円、また、貸倒リスクに備え個別債権の回収可能性を勘案し、引き当てた貸倒引当金繰入額6億62百万円を含む総額15億56百万円を計上いたしました。結果、当期純利益は7億80百万円の損失(前年同期8億11百万円の純利益)となりました。

当期におきましては、当社子会社である株式会社うおいちにおいて、「養殖ブリ」および「シロサバフグ身欠」の不適正な産地伝達が行われた事実が判明し、平成20年3月14日に農林水産省から株式会社うおいちに対して、「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」(JAS法)に基づく指示がありました。当社といたしましては、引き続き法令遵守はもとより、消費者の皆様視点に立って、適正な情報伝達の徹底を行ってまいります。

対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、米国経済の減速懸念や原油価格の高騰など内外経済に与える影響は大きく、先行き不透明感は拭えず、景気は予断を許さない状況で推移すると思われまます。

水産物流通業界におきましては、依然として個人消費の大幅な回復は期待できず、少子高齢化による食品の消費量の減少、消費者ニーズの更なる多様化、食品に対する安全・安心への要求の高まり、水産資源の減少、海外市場での買付け競争の激化など、厳しい経営環境下にあると予測されます。

このような経営環境に対応するため、当社グループは、「荷受事業」と「市場外事業」をコア事業と位置づけ、荷受事業は、近畿地方における荷受事業ネットワークを構築することで、販売力、調達力の強化を通じて、規模を背景とした効率化と市場機能の更なる強化を推進してまいります。

また、市場外事業は、現状の強みである商品を軸とした販売に加えて顧客起点の発想を重視して、地域を基軸とした事業展開を推進してまいります。

両事業の更なる連携強化により、シナジー効果を発揮して、それぞれの事業機能を有効に活用した独自のビジネスモデルを構築し、お客様が求める商品・サービスを提供することにより、顧客満足度を高め、食文化の発展に貢献してまいります。

また、当社グループは、食品の安全・安心に対するお客様の関心の高まりを踏まえ、品質管理機能のより一層の強化と的確な商品情報の提供に努めてまいります。

当社グループは、全体最適のグループ経営のもと各事業分野の事業戦略を推進し、グループの企業価値の最大化を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年4月1日、市場外事業会社三社合併により

「株式会社ショクリュー」が誕生しました。

食品流通サービス業のナンバーワンを目指して……………

「第1期OUG中期経営計画」の中でも大きな取り組みとなるのがグループの再編です。昨年10月の荷受事業会社三社の合併に続き、OUGグループ傘下で市場外事業を担う大栄太源株式会社、株式会社スイチョク、やまは食品株式会社の三社が合併し、平成20年4月1日「株式会社ショクリュー」が誕生いたしました。

今後、三社の事業統合によるシナジー効果を活かし、競争力を高め、さらに事業を伸ばしていきたいと考えております。ショクリューは量販店、外食産業に対して販売する中間流通業だけではなく、輸入・生産・物流も行う総合食品流通サービス業を目指します。

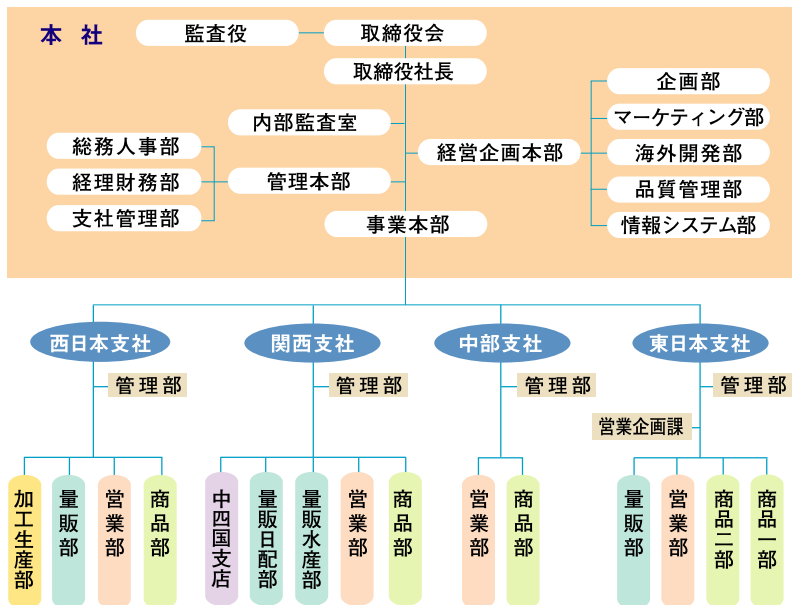
ショクリューは、経営企画本部・管理本部・事業本部の3本部制をとっております。営業活動面では、東日本支社・中部支社・関西支社・西日本支社の4支社を組織し、営業拠点を配置することによって、地域密着型のエリアマーケティングを行い、顧客起点の発想を重視した営業を展開してまいります。また、OUGグループの荷受事業会社である株式会社うおいちを始め、グループ各社との連携を強化し、シナジー効果を発揮することにより事業機能を高め、競合他社にない製販一体の事業戦略を推進してまいります。

ショクリューは、「水産物をコアとし、お客様に価値ある商品とサービスを提供することにより、食文化の発展に貢献します。」というOUGグループの経営理念を踏襲、お客様に安全・安心と満足を提供し、OUGグループの成長エンジンとして邁進してまいります。

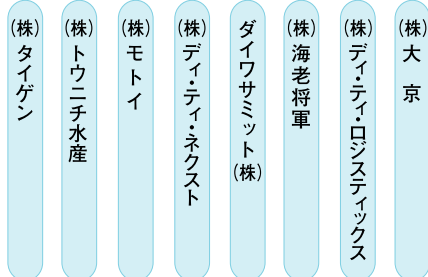


株式会社ショクリュー

会社組織図



子会社



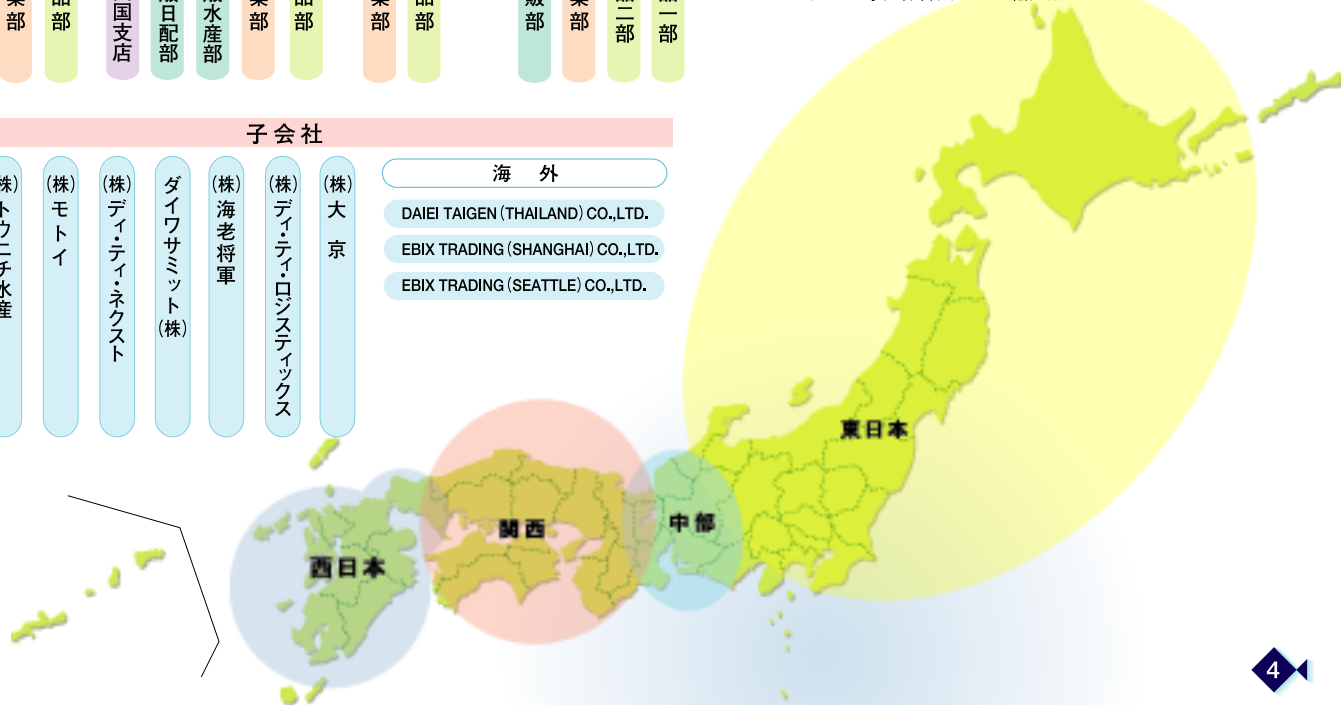
海外

- DAIEI TAIGEN (THAILAND) CO.,LTD.
- EBIX TRADING (SHANGHAI) CO.,LTD.
- EBIX TRADING (SEATTLE) CO.,LTD.

会社概要

商号：株式会社 ショクリュー
 代表者：代表取締役社長 竹西 俊之助
 設立：昭和24年6月
 資本金：5,211百万円
 従業員数：665名（平成20年4月30日現在）
 主要取扱商品：

- 【国内産・生鮮及び冷凍魚介類】国内産近海の天然魚、国内産養殖魚、活車海老、活伊勢海老、甲イカ、スルメイカ、アサリ、鰯類、鯛類、マグロ、ホタテ貝柱等
- 【加工品】和洋日配品、惣菜品、うなぎ蒲焼、海老フライ、海老トレーパック、尾付ムキエビ、アンコウ鍋、湯びきハモ、焼き穴子、寿司ネタ、その他冷凍チルド品、全国の塩干加工品等
- 【輸入海老魚介類】天然海老、養殖海老、ムキ海老、ズワイガニ、タラバガニ、アワビ、マグロ、紋甲イカ、ヤリイカ、アオリイカ、カレイ、アカウオ、ウナギ、アユ、キス、アジ、サバ等世界各国よりの輸入品



財務の概況 [連結]

(連結) 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		[平成20年3月31日現在]	[平成19年3月31日現在]
資産の部			
流動資産		53,158	63,611
現金及び預金		2,684	3,204
受取手形及び売掛金		31,054	37,946
たな卸資産		17,983	19,260
繰延税金資産		785	671
その他		1,798	3,023
貸倒引当金		△ 1,148	△ 495
固定資産		22,074	25,803
有形固定資産		12,548	13,134
建物及び構築物		4,031	4,420
機械装置及び運搬具		1,193	1,180
器具及び備品		161	165
土地		7,161	7,363
建設仮勘定		—	4
無形固定資産		200	180
投資その他の資産		9,325	12,488
投資有価証券		7,017	9,860
関係会社株式		316	674
長期貸付金		1,073	1,221
長期滞留債権		2,689	2,125
繰延税金資産		476	638
その他		998	1,106
貸倒引当金		△ 3,245	△ 3,139
資産合計		75,232	89,415

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		[平成20年3月31日現在]	[平成19年3月31日現在]
負債の部			
流動負債		46,057	54,819
支払手形及び買掛金		20,188	23,796
短期借入金		21,887	26,715
未払法人税等		377	437
未払消費税等		140	340
賞与引当金		748	642
役員賞与引当金		—	15
その他		2,714	2,872
固定負債		12,969	9,183
長期借入金		7,587	4,211
長期未払金		260	—
繰延税金負債		565	1,365
再評価に係る繰延税金負債		433	433
退職給付引当金		2,007	2,057
役員退職慰労引当金		49	473
負ののれん		1,606	130
その他		460	511
負債合計		59,026	64,002
純資産の部			
株主資本		15,533	16,801
資本金		6,495	6,495
資本剰余金		6,153	6,042
利益剰余金		3,052	4,763
自己株式		△ 168	△ 500
評価・換算差額等		670	2,254
その他有価証券評価差額金		996	2,972
繰延ヘッジ損益		51	100
土地再評価差額金		△ 377	△ 818
少数株主持分		1	6,356
純資産合計		16,205	25,412
負債・純資産合計		75,232	89,415

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務の概況 [連結]

(連結) 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		[自平成19年4月1日 至平成20年3月31日]	[自平成18年4月1日 至平成19年3月31日]
売 上	高	369,332	376,841
売 上 原 価		344,476	351,051
売 上 総 利 益		24,856	25,789
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		23,657	23,151
営 業 利 益		1,198	2,638
営 業 外 収 益			
受取利息		33	34
受取配当金		140	126
負ののれん償却額		363	39
持分法による投資利益		—	13
為替差益		121	—
賃貸料		—	145
その他		206	109
営 業 外 費 用			
支払利息		351	313
賃貸原価		—	103
その他		79	68
経 常 利 益		1,633	2,621
特 別 利 益			
投資有価証券売却益		100	363
建物移転補償金		57	—
特 別 損 失			
貸倒引当金繰入額		662	—
経営統合関連費用		355	—
棚卸資産整理損		161	—
減損損失		148	204
経営基盤整備費用		—	275
関係会社貸倒引当金繰入額		—	181
事業再編関連費用		—	142
その他		228	121
税金等調整前当期純利益		234	2,060
法人税、住民税及び事業税		517	416
法 人 税 等 調 整 額		449	871
少 数 株 主 利 益		47	△ 38
当 期 純 利 益		△ 780	811

注記事項 当期純利益および少数株主利益の△印は損失を表示しております。
記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(連結) 株主資本等変動計算書

当期 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	6,495	6,042	4,763	△ 500	16,801
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 402		△ 402
当期純損失			△ 780		△ 780
株式交換		111	△ 1	329	439
自己株式の取得				△ 12	△ 12
土地再評価差額金取崩額			△ 406		△ 406
持分法適用会社減少に伴う減少高			△ 120	14	△ 105
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	111	△ 1,711	332	△ 1,267
平成20年3月31日残高	6,495	6,153	3,052	△ 168	15,533

	評価・換算差額等				少数株主 持 分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	土地再評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	2,972	100	△ 818	2,254	6,356	25,412
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△ 402
当期純損失						△ 780
株式交換						439
自己株式の取得						△ 12
土地再評価差額金取崩額						△ 406
持分法適用会社減少に伴う減少高						△ 105
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 1,976	△ 49	441	△ 1,583	△ 6,354	△ 7,938
連結会計年度中の変動額合計	△ 1,976	△ 49	441	△ 1,583	△ 6,354	△ 9,206
平成20年3月31日残高	996	51	△ 377	670	1	16,205

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(連結) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		[自平成19年4月1日 至平成20年3月31日]	[自平成18年4月1日 至平成19年3月31日]
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		5,564	1,068
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 4,116	17
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,923	△ 433
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—
V. 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)		△ 475	652
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		3,132	2,479
VII. 現金及び現金同等物の期末残高		2,656	3,132

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務の概況 [単体]

(単体) 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当期 〔平成20年3月31日現在〕	前期 〔平成19年3月31日現在〕
資産の部			
流動資産		6,213	8,971
現金及び預金		25	107
前払費用		16	9
繰延税金資産		9	12
未収収益		8	10
関係会社短期貸付金		5,950	8,400
その他		205	431
貸倒引当金		△ 0	△ 0
固定資産		27,978	24,742
有形固定資産		3,114	3,176
建物		1,042	1,110
構築物		33	39
器具備品		40	27
土地		1,999	1,999
無形固定資産		86	45
商標権		1	1
ソフトウェア		6	10
その他		78	33
投資その他の資産		24,777	21,520
投資有価証券		5,787	8,420
関係会社株式		16,547	11,918
長期貸付金		551	331
繰延税金資産		1,846	802
その他		117	120
貸倒引当金		△ 72	△ 72
資産合計		34,192	33,714

注記事項

- | | | |
|------------------------------|----------|----------|
| | (当期) | (前期) |
| 1.有形固定資産の減価償却累計額 | 1,555百万円 | 1,464百万円 |
| 2.偶発債務 | | |
| 保証債務 | 5,529百万円 | 7,897百万円 |
| 3.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。 | | |

(単位:百万円)

科目	期別	当期 〔平成20年3月31日現在〕	前期 〔平成19年3月31日現在〕
負債の部			
流動負債		7,773	10,440
短期借入金		6,380	8,430
1年内に返済予定の長期借入金		1,224	1,808
未払金		117	134
未払費用		14	6
未払法人税等		7	31
前受金		8	8
預り金		5	5
賞与引当金		15	15
固定負債		9,017	5,000
長期借入金		7,080	3,184
長期未払金		174	—
役員退職慰労引当金		—	178
債務保証損失引当金		1,473	1,350
預り保証金		290	288
負債合計		16,791	15,441
純資産の部			
株主資本		16,215	15,535
資本金		6,495	6,495
資本剰余金		6,153	6,042
資本準備金		6,144	6,033
その他資本剰余金		8	8
利益剰余金		3,583	3,483
利益準備金		858	858
その他利益剰余金		2,725	2,624
買換資産圧縮積立金		—	292
別途積立金		1,446	1,446
繰越利益剰余金		1,279	886
自己株式		△ 17	△ 485
評価・換算差額等		1,184	2,737
その他有価証券評価差額金		1,184	2,737
純資産合計		17,400	18,273
負債・純資産合計		34,192	33,714

財務の概況 [単体]

(単体) 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		[自平成19年4月1日 至平成20年3月31日]	[自平成18年4月1日 至平成19年3月31日]
売 上 高			
商品売上高		—	104,068
関係会社受取配当金		450	—
経営管理料		934	323
システム関連収入		221	128
賃貸料		236	119
金融収益		144	47
売 上 原 価			
商品売上原価		—	99,922
システム関連原価		213	121
賃貸原価		134	52
金融原価		114	34
売 上 総 利 益		1,524	4,555
販売費及び一般管理費		829	3,965
営 業 利 益		694	589
営 業 外 収 益			
受取利息及び配当金		105	178
その他		13	139
営 業 外 費 用			
支払利息		106	89
その他		9	106
経 常 利 益		697	711
特 別 利 益			
投資有価証券売却益		—	143
特 別 損 失			
債務保証損失引当金繰入額		123	—
関係会社株式評価損		31	80
投資有価証券評価損		3	—
経営基盤整備費用		—	108
事業再編関連費用		—	106
減損損失		—	11
その他		—	9
税 引 前 当 期 純 利 益		538	538
法人税、住民税及び事業税		2	10
還 付 法 人 税 等		5	—
法 人 税 等 調 整 額		39	49
当 期 純 利 益		502	478

(単体) 株主資本等変動計算書

当 期 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本						
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
					買換資産圧縮積立金	別 途 積 立 金	繰越利益剰余金
平成19年3月31日残高	6,495	6,033	8	858	292	1,446	886
事業年度中の変動額							
買換資産圧縮積立金の取崩					△ 292		292
剰 余 金 の 配 当							△ 402
当 期 純 利 益							502
株 式 交 換		111					
自 己 株 式 の 取 得							
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計	—	111	—	—	△ 292	—	393
平成20年3月31日残高	6,495	6,144	8	858	—	1,446	1,279

	株主資本			純資産合計
	自己株式	株主資本 合 計	評 価 差 額 等 そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	
平成19年3月31日残高	△ 485	15,535	2,737	18,273
事業年度中の変動額				
買換資産圧縮積立金の取崩		—		—
剰 余 金 の 配 当		△ 402		△ 402
当 期 純 利 益		502		502
株 式 交 換	480	592		592
自 己 株 式 の 取 得	△ 12	△ 12		△ 12
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)			△ 1,553	△ 1,553
事業年度中の変動額合計	468	680	△ 1,553	△ 872
平成20年3月31日残高	△ 17	16,215	1,184	17,400

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

1. 関係会社に対する売上高 1,855 百万円
2. 関係会社からの仕入高 53 百万円
3. 関係会社とのその他の営業取引高 329 百万円
4. 関係会社との営業取引以外の取引高 148 百万円
5. 1株当たりの当期純利益 9 円 21 銭
6. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

OUGホールディングス株式会社

会社概要

主要な事業内容 定款に定められた事業を営むこと、ならびに定款で定められた事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することおよびこれに関連する業務を行うことを目的としております。

設立 昭和21年6月12日(創業 昭和22年10月)
資本金 6,495百万円
発行済株式総数 55,622,921株
従業員数 26名

役員体制

取締役	代表取締役社長	溝上源二
	代表取締役	竹西俊之助
	取締役	谷川正俊
	取締役	下川真二
	取締役	久保田博
	取締役	勝屋昭雄
	取締役	薄波卓郎
	取締役	白川勝弘
監査役	常勤監査役	村中義美 (社外監査役)
	監査役	岡本英宏 (社外監査役)
	監査役	富田孝雄
	監査役	谷和道
執行役員	常務執行役員	増田安利夫
	執行役員	中江一夫
	執行役員	原田史郎
	執行役員	村松保範
	執行役員	中尾宏行
顧問	顧問	加藤精一

株式の状況

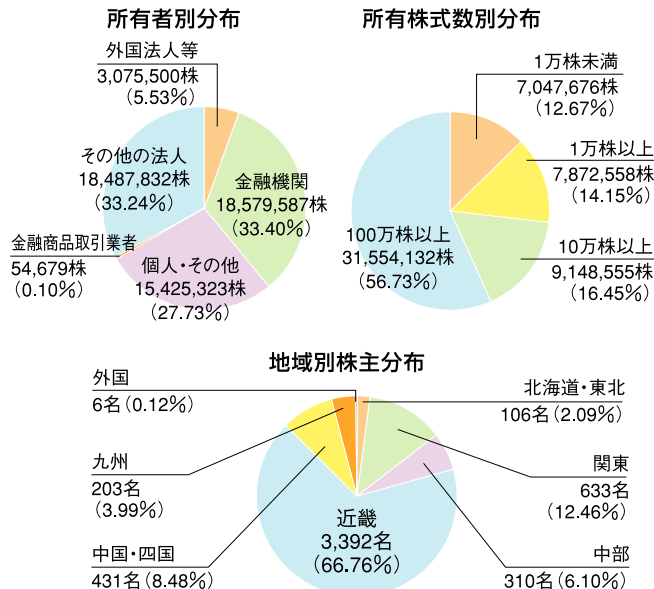
発行可能株式総数 209,159,000株
 発行済株式の総数 55,622,921株
 株主数 5,081名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)
株式会社 マルハニチロホールディングス	5,825
日本生命保険相互会社	3,680
ゴールドマンサックスインターナショナル	3,046
農林中央金庫	2,636
株式会社みずほ銀行	2,581
丸紅株式会社	2,000
株式会社りそな銀行	1,842
株式会社 三菱東京UFJ銀行	1,742
株式会社 ニチロ	1,626
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行再信託分・CMTB エクイティインベストメンツ株式会社信託口)	1,600

(注) 1. 当社の連結子会社である大栄光源株式会社を株式交換により完全子会社化する際に新株式を発行したことにより、発行済株式総数は前期比260,000株増加しております。
 2. 会社法施行規則第122条第1項に定める大株主は、株式会社マルハニチロホールディングス1社であります。

株式分布



株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、昨年より株主優待制度を実施いたしました。

株主優待制度

(1) 対象株主様

毎年9月末日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された、1単元(1,000株)以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。

(2) 優待の内容

対象となる株主様に対して、以下の基準により贈呈いたします。

ご所有株式数	贈呈内容
1単元(1,000株)以上5単元(5,000株)未満	3,500円相当の自社取扱商品(水産加工品)
5単元(5,000株)以上	7,000円相当の自社取扱商品(水産加工品)

(3) 贈呈時期

毎年、12月上旬を予定しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
定時株主総会開催	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 その他必要があるときは、取締役会で決議し、あらかじめ公告する一定の日
配当金受領株主確定日	3月31日
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部 電話0120-094-777 (通話料無料) 株式関係のお手続き用紙のご請求は、 次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 ○電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) ○インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
上場金融商品取引所	大阪証券取引所市場第一部 (証券コード8041)

免責条項

本報告書に掲載している将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。

OUGホールディングス株式会社

〒553-0005 大阪市福島区野田1丁目1番86号
大阪市中央卸売市場内
TEL:06-4804-3031 FAX:06-4804-3145
URL <http://www.oug.co.jp>

当社のHPを ご活用ください

当社HPでは、当社の最新ニュースを株主・投資家の皆様向け、発信しております。IRニュースや決算発表を行うページ、グループ各社の紹介等、様々な情報を掲載しておりますので、是非ご活用ください。

COMPANY
PROFILE

GROUP
VISION



TOP PAGE

URL <http://www.oug.co.jp>